

製品名: ER β ウサギ ポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab03372**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 59 kDa; Observed MW: 59 kDa

抗原情報

遺伝子名	ESR2
別名	ESR2; ESTRB; NR3A2; Estrogen receptor beta; ER-beta; Nuclear receptor subfamily 3 group A member 2
遺伝子 ID	2100
SwissProt ID	Q92731
免疫原	抗血清はヒトエストロゲン受容体 β 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

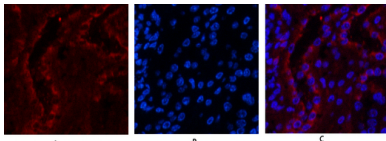
背景

核ホルモン受容体。ESR1 と同様の親和性でエストロゲンに結合し、エストロゲン依存的にエストロゲン応答配列（ERE）を含むレポーター遺伝子の発現を活性化する（PubMed:20074560）。

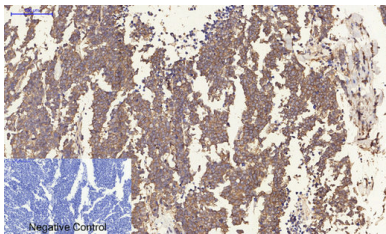
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

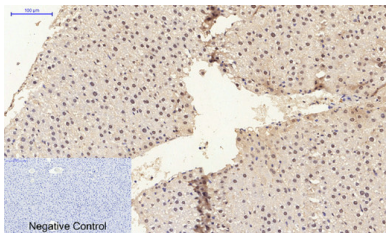
画像データ



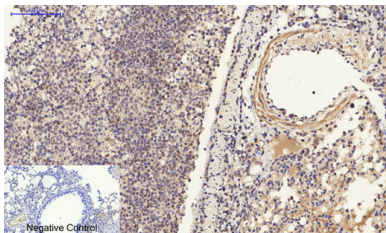
ER ベータ抗体 (赤) と DAPI (青) を使用したマウス腎臓組織中の ER ベータの免疫蛍光分析。



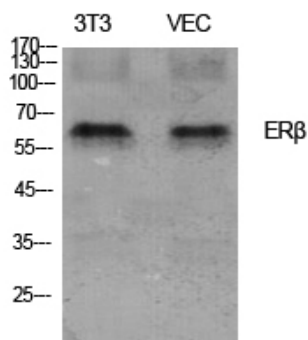
ER ベータ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。ネガティブコントロールは二次抗体のみを使用しました。



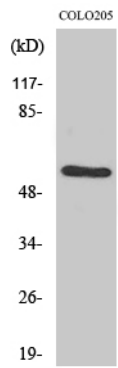
ERβ 抗体を用いたパラフィン包埋ラット肝組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用した。ネガティブコントロールには二次抗体のみを用いた。



ERβ 抗体を用いたパラフィン包埋マウス肺組織の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。ネガティブコントロールとして、二次抗体のみを用いた。



ERβ 抗体を使用した 3T3、VEC 溶解物中の ER ベータのウエスタンブロット分析。



ERβ抗体を用いた COLO205 ライセート中の ERβ のウェスタンブロット分析